

令和4年度第4回理事会議事録

一般社団法人
静岡県建設コンサルタンツ協会

1 開催日時 令和4年9月16日(金) 10時15分開会 11時30分閉会

2 開催場所 協会会議室

3 理事会開会

(1) 出席した役員等の氏名

理事 森崎祐治 芹澤秀樹 服部剛明 藤山義修

齋 秀之 小田秀昭 牧田敏明

監事 杉山 博 亀谷寧一

事務局長 石原敏男

【浅岡理事、蓮池理事は欠席】

(2) 理事会成立の報告

事務局から、理事9名のうち浅岡理事、蓮池理事を除く7名が出席しており、定款第36条に基づき理事会は成立するとの報告が行われた。

(3) 議事録署名人の選任

事務局から、議事録署名人は定款第37条の規定に基づき出席した会長及び監事となる旨を説明するとともに、議事録作成後の記名押印を依頼した。

(4) 会長挨拶

議事に先立ち、森崎会長から挨拶が行われた。

(5) 議長選出

定款第35条の規定に基づき森崎会長が議長に就任した。

4 議 事

(1) 令和4年度委員会等の事業

ア 総務委員会等

令和5年新年賀詞交歓会等実施計画

事務局から、令和5年の年頭に予定している行事（政治連盟通常総会、新春講演会、新年賀詞交歓会）の実施方針に関する協議があり、役員で協議の結果、令和5年1月20日に、中島屋グランドホテルにおいて開催することが決定された。

また、新春講演会の講師については、国土交通省静岡事務所長に依頼することが決定された。

なお、これらの行事開催の可否の最終的な判断は、令和4年11月30日に開催予定の第5回理事会において、新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえて行うこととされた。

イ 企画広報委員会

(ア) (一財) 国土技術研究センターと建設関連業3団体とのヒアリング

事務局から、国土交通省の外郭団体である国土技術研究センターと県内建設関連業3団体（建設コンサルタント協会、測量設計業協会、地質調査業協会）とのヒアリングが令和4年9月8日に開催されたとの報告があった。

また、ヒアリングには、国土技術センターから篠田前静岡国道事務所長など6名、3団体から会長、副会長など11名が出席し、地域コンサルタントの現状等について3団体の会長から説明の後、「国からの業務発注方式等に関する課題」、「災害時における業務受注の実情と課題」等に関する意見交換が行われたとの補足説明があった。

事務局からの報告の後、ヒアリングに出席した森崎会長、藤山副会長、芹澤副会長、牧田理事、亀谷監事から感想が述べられた。

(イ) 静岡県交通基盤部との意見交換会

事務局から、県交通基盤部との意見交換会について、令和4年10月12日に開催を予定しており、現在、木犀会が中心となって要望事項の取り纏め中であるとの報告があった。

また、事務局から理事会の出席者に対して、取り纏め中の要望案の提示があり、内容を確認の上、意見等のある場合には事務局あてに連絡を頂くよう依頼が行われた。

(ウ) 静岡県経済産業部農地局との意見交換会

事務局から、県経済産業部農地局との意見交換会について、令和4年11月18日に開催を予定しており、現在、木犀会が中心となって要望事項の取り纏め中であるとの報告があった。

また、要望事項の内容については9月下旬までを目途に取り纏め、今後、役員に事前確認を行って頂く予定であるとの補足説明があった。

(エ) 国土交通省県内6事務所と建設関連業3団体との意見交換会

事務局から、令和4年5月30日に開催した国土交通省県内6事務所との意見交換会の議事録を作成したので、関係団体（測量設計業協会、地質調査業協会）及び当協会会員に情報提供を行うとの報告があった。

ウ 技術委員会

(ア) 道路・構造部会、土木防災部会合同研修会

事務局から、道路・構造部会、土木防災部会の合同事業として、令和4年8月8日に東名高速道路焼津インターチェンジ函渠工事現場視察研修会を開催し、全体で38名が参加したとの報告があった。

事務局からの報告の後、両部会の部会長である小田理事から、当日は、新型コロナ感染拡大防止に配慮して、視察現地への移動バスを2台確保するとともに、現地での説明を2グループに分けて実施したことなど、研修会の具体的な実施状況について補足説明があった。

(イ) 農林・環境部会研修会

事務局から、令和4年7月1日及び令和4年9月11日に部会を開催して協議した結果、本年度の研修事業として令和4年10月21日に再生可能エネルギーをテーマとした現場研修会（「長泉町ニコニコ水車」、「文命用水水力発電」、「戸田饗の里小水力発電」）を実施する予定であるとの報告があった。

エ その他

(一社) 全国建設コンサルタント業協会連合会意見交換会

事務局から、全国建設コンサルタント業協会連合会の意見交換会について、令和2年度、3年度は新型コロナの感染拡大を踏まえて中止となっていたが、本年度は令和4年11月16日に開催される予定であり、10月上旬に連合会事務局から開催案内が行われるとの報告があった。

なお、意見交換会への出席者、資料等については、連合会事務局からの開催案内及び他団体（測量設計業協会）の行事予定を踏まえて、今後決定することとされた。

(2) 行政機関等への協力事業

ア 静岡県土木技術職員研修への講師派遣

事務局から、県が令和4年10月13日～14日に実施する土木技術職員研修（橋梁点検・補修設計）について、講師派遣の依頼が行われ、現在、技術研究部会で派遣講師を調整中であるとの報告があった。

イ 「新技術交流イベント in shizuoka 2022」の後援

事務局から、県が令和4年11月8日に開催する本年度の技術交流イベントについて、当協会への後援依頼、会員企業への出展依頼が行われたとの報告があった。

イベントの後援については、役員で協議の結果、県からの依頼を受けて後援を行うことを決定した。

ウ 電子契約システム実証実験への協力

事務局から、県では令和5年度中の電子契約システムの導入を目指して、本年度内に実証実験を行うこととしており、当協会会員に対して実験への協力依頼が行われたとの報告があった。

また、事務局で会員に案内をした結果、当協会からの実証実験への協力企業は10社（東部地区5社、中部地区4社、西部地区1社）になったとの補足説明があった。

エ 静岡県農地技術研究発表会における技術発表

事務局から、令和4年11月4日に開催される県農地技術研究発表会について、県から特別講演（技術発表者）の推薦依頼があり、技術研究部会で調整の結果、服部エンジニア（株）の飯塚氏に講師を依頼することになったとの報告があった。

オ モンゴル国における下水道技術支援プロジェクトへの協力

事務局から、県が実施するモンゴル国における下水道技術支援プロジェクトについて、モンゴルへの職員派遣企業の推薦依頼があり、（株）蓮池設計を推薦したとの報告があった。

カ 狩野川流域治水協議会

事務局から、国土交通省沼津河川国道事務所が所管する狩野川流域治水協議会について、令和4年9月12日に協議会が開催され、当協会からは森崎会長がオブザーバーとして出席したとの報告があった。

(3) 報告事項

ア 建設産業関係技術研修事業の負担金請求

事務局から、（一社）静岡県建設産業団体連合会の令和4年度の建設産業関係技術研修事業について、対象事業である「第17回技術研究発表会」が終了したので、関係書類を添えて負担金（助成額5万円）の請求を行ったとの報告があった。

イ 訃報対応

事務局から、当協会会長の森崎様の御母堂である森崎秀子様が令和4年7月26日に御逝去されたため、慶弔等内規に基づき、弔慰金、生花、弔電の対応を行ったとの報告があった。

<建設コンサルタント業政治連盟関係 >

ア 藪田宏行静岡県議会議長就任祝賀会

事務局から、令和4年10月2日に開催される藪田宏行県議会議員（協会顧問）の県議会議長就任祝賀会への対応について協議があり、役員で協議の結果、会費は振り込み、祝賀会は欠席対応とすることが決定された。

イ 衆議院議員井林たつのを育てる会

事務局から、令和4年11月14日に開催される井林辰憲衆議院議員（協会顧問）の政治活動支援行事（衆議院議員井林たつのを育てる会）への対応について協議があり、役員で協議の結果、会費は振り込み、支援行事は欠席対応とすることが決定された。

議長は、議事運営に対する各理事、監事の協力に謝辞を述べ、第4回理事会を11時30分に閉会した。

以上の議事の経過及び結果を明らかにするため、議事録を作成し、定款第37条に基づき、議長及び出席した監事が記名押印する。

令和4年9月16日

議長・代表理事 森崎祐治 ⑩

監事 杉山博 ⑩

監事 亀谷寧一 ⑩